

【信託受益権の譲渡の対価の支払調書合計表】

- ※ 機械で読み取りますので、黒のボールペンで記載欄の枠からはみ出さないように記載してください。
- ※ 金額を記載する欄には、「¥」や「円」を記載しないでください。
- ※ 誤って記載した場合は、二重線で抹消し、可能な限りその欄の枠内に正しい内容を再記載してください。枠内に再記載できない場合は、ほかの使用していない空欄に正しい内容を記載のうえ、本来記載すべき欄を矢印で示してください。
- ※ 「同上」や「〃」といった記載はせず、すべての内容を正確に記載してください。
- ※ 「元号」欄は次のとおり記載してください。

元号	記載方法
令和	5
平成	4

- ※ 「本店一括」欄は、本店等一括提出をする場合は「1」を、本店等一括提出をしない場合は「2」を記載してください。

記載要領

- 1 「支払調書を提出するものの取引件数及び支払金額」欄には、この合計表とともに信託受益権の譲渡の対価の支払調書を提出するものについて、以下の区分（種類）に応じてその取引件数及び支払金額を記載すること。
 - (1) 「金銭」欄には、金銭の信託受益権について記載する。
 - (2) 「有価証券」欄には、有価証券の信託受益権について記載する。
 - (3) 「金銭債権」欄には、金銭債権の信託受益権について記載する。
 - (4) 「不動産」欄には、不動産の信託受益権について記載する。
 - (5) 「その他」欄には、動産、無体財産権、その他の信託受益権について記載する。
- 2 「支払調書の提出枚数」欄は、この合計表とともに提出する支払調書の枚数を「居住者」と「非居住者」に区分し記載すること。
- 3 二重線で囲まれている欄は、提出義務者において記載を要しない。